

水道検針や集金業務をスマホで効率化

検針・精算・集金・滞納管理——神奈川県川崎市の上下水道局では、業務ごとに端末を必要とした上下水道の作業報告をスマート

フォンのアプリに集約。業務用PC端末もWebアプリにすることで、機器利用効率の高いシステムを確立した。

選ばれたスマートフォンは防水・耐衝撃・防塵にすぐれたKDDIの「G'zOne IS11CA」。3Gの閉域ネットワークを利用し、端末管理システム(MDM)を導入することでセキュリティに配慮した。

現場作業担当者は当日の必要最小限の業務情報をダウンロードし、作業報告が終わると当該顧客データは送信後削除される。

図 水道検針等業務システム

